

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2021年 8 月27日
【会社名】	株式会社音通
【英訳名】	ONTSU Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡村邦彦
【本店の所在の場所】	大阪市北区本庄東一丁目 1 番10号
【電話番号】	06-6372-9100 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画室室長 中川淳
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区本庄東一丁目 1 番10号
【電話番号】	06-6372-9100 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 経営企画室室長 中川淳
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2021年8月27日（取締役会決議）

(2) 当該事象の内容

連結子会社の異動（株式譲渡）による特別損失及び特別利益の計上

当社は、2021年8月27日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社音通エフ・リテール及び株式会社ニッパンの発行済株式の全てを株式会社ワッツに譲渡すること（以下「本株式譲渡」といいます。）を決議し、同社との間で株式譲渡契約を締結いたしました。

本株式譲渡に伴い、2022年3月期第2四半期の連結決算において、連結子会社の株式譲渡に関する費用を特別損失に、2022年3月期第3四半期の連結決算において株式譲渡益を特別利益に、それぞれ計上する見込みです。

貸付金の返済による営業外利益の計上

本株式譲渡に伴い、当社は、連結子会社から貸付金の返済を受けることとされており、2022年3月期第2四半期の個別決算において連結子会社に対する貸倒引当金の戻入益を営業外収益に計上する見込みです。

店舗閉鎖費用の特別損失の計上

2022年3月期第2四半期の連結決算において、契約満了及び業績不振による食料品・生活雑費小売事業、スポーツ事業の店舗閉鎖損失を特別損失に計上する見込みです。

繰延税金資産の取崩し

本株式譲渡に係る株式譲渡契約を締結したことを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2022年3月期第2四半期の連結決算において、繰延税金資産の一部を取り崩し、法人税等調整額を計上する見込みです。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

連結子会社の異動（株式譲渡）による特別損失及び特別利益の計上

当該事象により、2022年3月期第2四半期の連結決算において、連結子会社の株式譲渡に関する費用30百万円の特別損失を、2022年3月期第3四半期の連結決算において、株式譲渡益707百万円の特別利益を、それぞれ計上する見込みです。

貸付金の返済による営業外利益の計上

当該事象により、2022年3月期第2四半期の個別決算において、連結子会社に対する貸倒引当金の戻入益353百万円を営業外収益に計上する見込みです。

店舗閉鎖費用の特別損失の計上

当該事象により、2022年3月期第2四半期の連結決算において、店舗閉鎖損失86百万円の特別損失を計上する見込みです。

繰延税金資産の取崩し

当該事象により、2022年3月期第2四半期の連結決算において、繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額122百万円を計上する見込みです。